

第61期 事業報告書

平成27年4月1日 ▶ 平成28年3月31日



株式会社 **平賀**
<http://www.pp-hiraga.co.jp>

◎ 株 主 の 皆 さ ま へ

株主の皆さまにおかれましては、格別なご高配を賜り、誠にありがとうございます。

はじめに、このたびの熊本地震において、被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ここに第61期(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)の業績ならびに事業の概要をご報告するにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

株式会社平賀は、創業以来ショッピングバッグ、包装紙、折込チラシ、その他販促物を含めた印刷物を制作、販売してまいりました。

現在の情報媒体は、紙だけにこだわらない様々な伝達手段へと変化し、当社でもその状況に応じたお客様が届けたい情報を素早局的確に対応した企画、生産、仕分け、梱包、配送までトータルにサポートすることを心がけて業務拡大を目指してまいります。

また、原材料の高騰や企業間競争による受注単価の下落が予想され、経営環境の中において受注別単品管理による生産管理体制の効率化を進め、不採算事業の改善や成長領域の拡大に挑戦し、中長期視点で資本効率の向上を図りながら株主還元を実施したいと考えております。

第61期の期末配当につきましては、安定的な配当の継続と当期の業績等を勘案致しました結果、当社普通株式1株につき金15円とさせていただきます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成28年6月



代表取締役社長 平賀 治郎

販売促進活動を通じて 情報化社会に貢献する。

◎ 営 業 概 要

当事業年度におけるわが国経済は、政府の経済対策により当初は企業業績や雇用が堅調でした。しかし、景気減速により、当社に関係するお客様の環境は、実質賃金の伸び悩みや株価急落で消費者の節約志向が強まり、消費の長期停滞への不安が見られました。

印刷業界におきましては、市場の縮小が進み、環境は厳しさを増しております。また、企業間競争による受注単価の下落は継続しており、大量配布を目的とした印刷物の意義の見直しを行い、マーケティングを重視したビジネスへの転換が必要であると考えております。広告業界におきましては、景気が足踏み状態の中、総広告費がわずかながら前年実績を上回りました。当社の主力である折込広告につきましては、新聞購読部数の減少に加えて、用紙サイズ縮小に伴い微減となりました。

このような環境の中、当社と致しましては、従来の業務そのものを見直す必要があり、価格だけではなく健康・安心・

安全など様々な価値を求められ、販促という領域で案件ごとの最適な販売促進を企画し、生産拡大を図ってまいりました。

受注面におきましては、販促市場全般で自社工場内製化によるマーケティング・企画・生産・加工・仕分け・梱包・配送への事業領域を広げ、トータルでお客様からダイレクトに受注することを目指してまいりました。これにより、製品ごとの増減はありましたが、前年並みに推移しており、コスト面におきましては、印刷・加工・梱包・仕分けの内製化推進、自社にあわせた受注別単品管理による生産管理体制の変革により、売上原価率を下げることに注力致しました。

以上の結果から、当事業年度の業績は、売上高は87億52百万円(前期比0.9%増)、営業利益は3億86百万円(前期比257.1%増)、経常利益は4億12百万円(前期比218.3%増)、当期純利益は3億30百万円(前期比1.5%減)となりました。

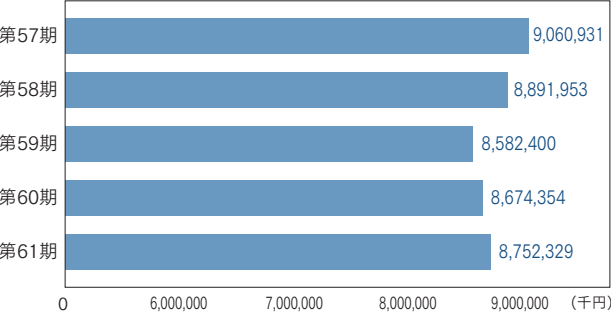
主要な経営指標等の推移

回次	第57期 連結決算	第58期 連結決算	第59期 個別決算	第60期 個別決算	第61期 個別決算
決算年月	平成24年3月	平成25年3月	平成26年3月	平成27年3月	平成28年3月
売上高	(千円)9,060,931	8,891,953	8,582,400	8,674,354	8,752,329
営業利益	(千円)189,744	389,326	216,250	108,232	386,483
経常利益	(千円)181,349	403,704	237,269	129,592	412,494
当期純利益	(千円)64,816	268,753	212,635	335,345	330,214
持分法を適用した場合の投資利益	(千円)―	―	―	―	―
資本金	(千円)434,319	434,319	434,319	434,319	434,319
発行済株式総数	(株)4,015,585	4,015,585	4,015,585	4,015,585	4,015,585
包括利益	(千円)122,984	273,097	―	―	―
純資産額	(千円)1,107,464	1,380,562	1,522,817	1,850,848	2,142,588
総資産額	(千円)5,110,726	4,829,506	4,849,263	4,964,352	5,060,799
1株当たり純資産額	(円)300.65	374.79	413.42	502.48	581.69
1株当たり当期純利益金額	(円)17.60	72.96	57.73	91.04	89.65
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額	(円)―	―	―	―	―
自己資本比率	(%)21.7	28.6	31.4	37.3	42.3
自己資本利益率	(%)5.9	21.6	15.1	19.9	16.5
株価収益率	(倍)24.9	3.9	6.3	3.9	2.7
配当性向	(%)―	7.8	13.9	8.8	16.7
営業活動によるキャッシュ・フロー	(千円)266,567	238,529	343,487	320,882	374,054
投資活動によるキャッシュ・フロー	(千円)△41,054	△37,200	△127,800	226,924	32,224
財務活動によるキャッシュ・フロー	(千円)△362,805	△112,535	△236,320	△190,457	△271,569
現金及び現金同等物の期末残高	(千円)774,647	863,442	842,808	1,200,158	1,334,867
従業員数 〔ほか、臨時雇用者数〕	(人)368 〔53〕	346 〔56〕	343 〔50〕	340 〔44〕	315 〔46〕

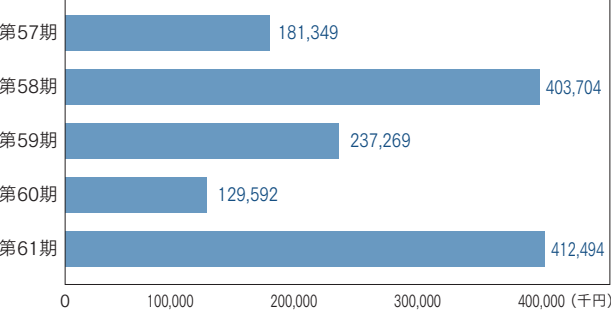
(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。
2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、第57期、第58期、第59期、第60期及び第61期は潜在株式が存在しないため記載しておりません。
3 従業員数の〔 〕内は、外書で臨時雇用者数(最近一年間における平均雇用人数を1人1日8時間で換算し算出)を記載しております。
4 従業員数は、就業人員数を記載しております。
5 当社は、平成25年4月1日を効力発生日として、連結子会社であった株式会社イメージを吸収合併したことで、連結子会社がなくなったため、第59期より連結計算書類を作成しておりません。

業績

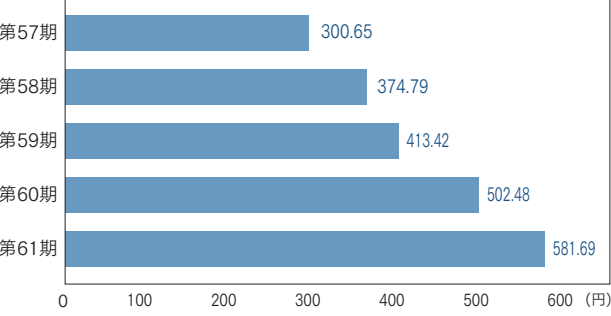
売上高



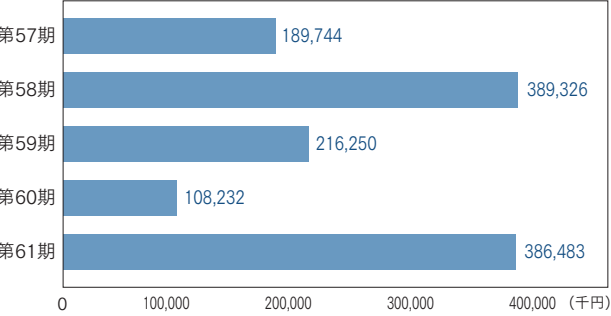
経常利益



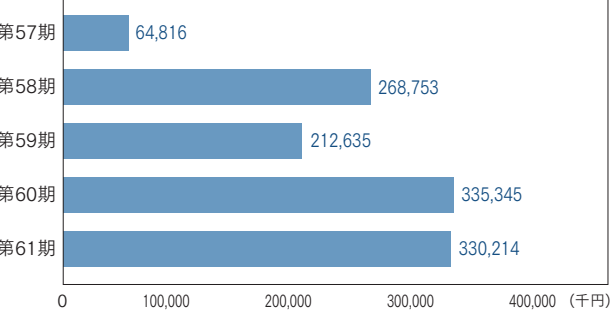
1株当たり純資産額



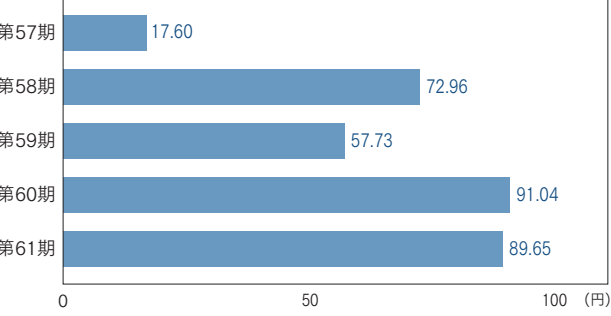
営業利益



当期純利益



1株当たり当期純利益金額



貸借対照表

(平成28年3月31日現在)	
(単位:千円)	
資産の部	
科 目	金 額
流動資産	3,145,258
現金及び預金	1,315,801
受取手形	59,845
売掛金	1,135,704
電子記録債権	126,088
有価証券	19,066
商品及び製品	67,986
仕掛品	84,584
原材料及び貯蔵品	76,457
前渡金	416
前払費用	25,198
繰延税金資産	42,622
未収入金	173,490
その他	19,444
貸倒引当金	△1,448
固定資産	1,915,540
有形固定資産	1,444,478
建物	431,176
構築物	9,568
機械及び装置	78,176
工具、器具及び備品	18,197
土地	907,360
無形固定資産	62,163
ソフトウェア	51,506
ソフトウェア仮勘定	10,657
投資その他の資産	408,898
投資有価証券	364,570
従業員に対する長期貸付金	6,956
破産更生債権等	296,129
長期前払費用	8,170
その他	29,201
貸倒引当金	△ 296,129
資産合計	5,060,799

(平成28年3月31日現在)	
(単位:千円)	
負債の部	
科 目	金 額
流動負債	2,028,681
支払手形	172,623
買掛金	630,329
電子記録債務	424,504
短期借入金	330,000
1年内償還予定の社債	70,000
未払金	55,985
未払費用	60,008
未払法人税等	99,357
未払消費税等	55,580
前受金	2,089
預り金	24,531
賞与引当金	103,431
その他	241
固定負債	889,528
社債	80,000
長期未払金	74,213
繰延税金負債	49,151
再評価に係る繰延税金負債	70,154
退職給付引当金	616,009
負債合計	2,918,210
純資産の部	
株主資本	2,499,180
資本金	434,319
資本剰余金	425,177
資本準備金	110,000
その他資本剰余金	315,177
利益剰余金	1,899,490
その他利益剰余金	1,899,490
別途積立金	760,000
繰越利益剰余金	1,139,490
自己株式	△259,806
評価・換算差額等	△356,592
その他有価証券評価差額金	182,100
土地再評価差額金	△538,693
純資産合計	2,142,588
負債及び純資産合計	5,060,799

損益計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)		
(単位:千円)		
科 目	金 額	
売上高		8,752,329
売上原価		6,958,171
売上総利益		1,794,157
販売費及び一般管理費		1,407,674
営業利益		386,483
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,273	
その他	27,505	35,778
営業外費用		
支払利息	9,173	
その他	594	9,767
経常利益		412,494
特別利益		
受取補填金	4,650	
投資有価証券売却益	4,653	
固定資産売却益	208	9,511
特別損失		
固定資産除却損	806	806
税引前当期純利益		421,199
法人税、住民税及び事業税	78,115	
法人税等調整額	12,869	90,985
当期純利益		330,214

株主資本等変動計算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)							
(単位:千円)							
	株 主 資 本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合 計	その他利益剰余金		利益剰余金合 計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	434,319	110,000	315,177	425,177	760,000	838,743	1,598,743
当期変動額							
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△29,467	△29,467
当期純利益	—	—	—	—	—	330,214	330,214
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	—	300,746	300,746
当期末残高	434,319	110,000	315,177	425,177	760,000	1,139,490	1,899,490

(単位:千円)						
	株 主 資 本		評価・換算差額等			純資産 合 計
	自己株式	株主資本 合 計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等 合 計	
当期首残高	△259,790	2,198,450	195,031	△542,633	△347,601	1,850,848
当期変動額						
剰余金の配当	—	△29,467	—	—	—	△29,467
当期純利益	—	330,214	—	—	—	330,214
自己株式の取得	△16	△16	—	—	—	△16
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	△12,930	3,940	△8,990	△8,990
当期変動額合計	△16	300,729	△12,930	3,940	△8,990	291,739
当期末残高	△259,806	2,499,180	182,100	△538,693	△356,592	2,142,588

お客様の広告宣伝・販売促進(プロモーション)を立体的にトータルサポート

チラシ 折込広告 お客様とのファーストコンタクト。

今、各業種のチラシを集めたWebサイトが数多く存在する中、お客様の一番身近なお買い得情報としてチラシが見直されています。Webのチラシも大事な情報源ですが、毎朝届けられる折り込みチラシほど、タイムリーで旬なお買い得情報は他に類を見ません。朝一番、お客様と、お店をつなぐのはチラシです。



店舗販促 看板・横断幕・懸垂幕・のぼり・ポスター・パネル・POP・什器・デジタルサイネージ お客様の購買意欲を促進させます。

プロモーション・マーケティングをトータルに分析し、販促情報、対応ツールをパッケージで提供いたします。各業態、業種における販促業務の効率化によりマンパワーの低減。マーケティング支援と情報活用型プロモーションを最小のコストで実現いたします。



シール オリジナルシール・割引シール・食品シールetc 商品のイメージアップと訴求力向上を図ります。

長年の経験によってつちかわれた提案力と自社工場を中心にリンクしたグループの力で、ニーズに応じた最適なシールをご提供いたします。



資材印刷 紙袋・包装紙・名刺・封筒・伝票・帳票・のし紙 繰り返し使用する企業の顔。

名刺、社用封筒、紙袋、伝票類、帳票類、包装紙、レジ袋、のし紙など、消耗される資材品。しかし、その資材と呼ばれるこれらの印刷物は、お取引先様やお客様に直接手渡す、重要な企業や店の顔といっても過言ではありません。コンセプトを反映させた企画立案から在庫管理まで一貫管理体制化で安定供給をご提供いたします。



懸賞キャンペーン企画 プレミアムキャンペーン・DM 商品の認知や購買の促進を図ります。

オープン懸賞、クローズド懸賞をはじめとするキャンペーンの企画立案から、景品の提案・手配からキャンペーン事務局の設置までのアフターフォローまでトータルサポート。また、Pマーク取得済みのため、お客様の個人データの取り扱いも安心してご依頼ください。



Web販促 ケータイ販促・デジシムシリーズ インターネットを使った複合的なセールスプロモーション

既存の印刷物データが有効利用でき、企画段階から印刷物とWebページを同時に作成する事で、宣伝広告費の圧縮に繋がり、さらに紙媒体などの印刷物では実現することができない様々な機能を追加することができます。



えっちゃん e2chan.net 販促・集客はノベルティスーパーバイヤーえっちゃんにおまかせ！ 販促グッズ・ノベルティは驚きの4700アイテム超！

会社や店のイメージに合わせたノベルティ・プレミアム、祭事などの記念品を、小ロット名入れから大ロットオリジナルまで幅広く対応いたします。



韓国再発見 K-POPから韓国ドラマまで 韓国エンターテインメント総合ショッピングサイト

取り扱い商品

- 韓国ドラマ OST・DVD・Blu-ray Disc・ドラマグッズ
- 韓国映画 OST・DVD・Blu-ray Disc
- K-POP CD・ミュージックDVD・Blu-ray Disc・ベスト/オムニバス・アーティストグッズ
- 雑誌/本/楽譜 雑誌/本/コミック・写真集・楽譜
- グッズ/その他 プライベートDVD・アクセサリ・カレンダー・チケット・その他

商 号	株式会社 平賀
本 社	〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
本 社 業 務	〒176-0012 東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号 電話03-3991-4541
設 立	1956年(昭和31年)1月31日
資 本 金	434,319,944円
事 業 内 容	折込広告、DM、各種ショッピングバッグ、包装紙、POP等販売促進物の製造販売

取締役及び監査役

代表取締役社長	平賀 治郎
専務取締役	木下 昭三
取締役	柴田 憲一
取締役	小林 永典
取締役	柏 秀臣
取締役	福島 隆
社外取締役	服部 謙太郎
常勤監査役	鶴井 広和
監査役	鈴木 博司
監査役	安達 則嗣

営業拠点

本 社	東京都練馬区豊玉北3丁目2番5号
第 二 ビ ル (別 館)	東京都練馬区豊玉北3丁目3番10号
第 三 ビ ル (デ ジ タ ル 館)	東京都練馬区豊玉北3丁目20番2号
大 阪 支 店	大阪府大阪市天王寺区空堀町3番9号
高 崎 支 店	群馬県高崎市栄町12-10
札 幌 支 店	北海道札幌市北区北二十四条西4丁目3-12 第26桂和ビル4F
仙 台 支 店	宮城県仙台市泉区市名坂字原田100-1 スコアビル203号
埼 玉 工 場	埼玉県新座市本多1丁目13番9号
和 歌 山 工 場	和歌山県日高郡日高川町江川6番1号
配 送 セ ン タ ー	大阪府大阪市東成区東小橋2丁目8番8号



本社



第二ビル(別館)



第三ビル(デジタル館)



大阪支店



高崎支店



仙台支店



埼玉工場



和歌山工場

◎ 株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	 0120-782-031
インターネットホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
株式に関する住所変更等の お手続きについてのご照会	証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社では お手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。 証券会社の口座をご利用でない株主様は、 上記電話照会先までご連絡ください。
特別口座について	株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されて いなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行 株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。 特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、 上記の電話照会先をお願いいたします。
公告方法	当社のホームページに掲載いたします。 < http://ir.pp-hiraga.co.jp/ >
上場証券取引所	株式会社 東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)

株 式 会 社 **平 賀**

